

“自宅で受けられる” CFP 試験対策講座（金融） 開講

2019 年第 2 回 CFP 資格審査試験（金融資産運用設計）向け、Web 会議システムを用いた通学不要の試験対策講座を 9 月 20 日からスタートします。

開講に先立ち、『ガイダンス兼プレ講座』を 9/11、13、16、18 の 21:00～21:30 に実施します。（**プレ講座に関しては、毎回内容が異なります**）ので、すべて受講いただいても結構です

『ガイダンス』では、「**金融が苦手**で後回しにしている方こそ、**今回の試験を目指してほしい!**」という理由をお伝えします。今回、受験を検討されていない方もガイダンスだけでも結構ですので、聞いてみてください。**通信環境のテストを兼ねております**ので、受講を検討される方は、上記いずれかの日程で**必ず受講ください**。

【講座対象者】

すべての受験生を対象としますが、以下に該当する方に特に適していると考えています。

1. **金融業界の経験のない方**（テキストに書いてある内容がイメージしづらく、暗記しづらいため）
2. **過去問の解説を読んだだけでは、理解できないところが多い方**（理解できるところまで、掘り下げた説明・解説が必要なため）
3. “算数” に日頃触れる機会が少なく、**計算自体に苦手意識をお持ちの方**（計算式の意味することがわからないため、暗記項目が増えてしまう。また、問われ方がちょっと変わっただけで違う問題に見えてしまう）

【講座の特長】

1. Web 会議システムを使います

- ⇒通学不要！通学の手間と時間がありません。
- ⇒講義開催回数の増加、1 回当たりの講義時間の短縮を実現（学習効果向上）
- ⇒週 3 日（補講を含むと 4 日）開催されるので、学習のペースメーカーとして活用
- ⇒双方向なので、その場で質問・再確認ができる

2. 計算問題を中心に学習し、10 問アップを目指します

⇒**CFP 試験は、35%前後を合格とする“相対評価”**です。CFP を受験される方は、資格試験慣れした方ばかりです。どこで差をつけるか？「計算問題でしょ！」と私たちは考えています。計算問題は、数学・算数が絡んでくるので、難しいですが、同様の問題が繰り返し出題される（再現性が高い）ため、学習における“期待値”が高い分野と言えます。

⇒**金融で用いられる“計算”は、他科目でも応用可能**。“金融”を早い段階で手を付けることで、受験全体を効率的に進められるようになります。

- 複利計算 債券の理論価格
⇒終価係数、現価係数（ライフ）、現在価値、DCF 法（不動産）
- 期待値計算（加重平均の考え方）
⇒タックス・不動産・相続の各種按分計算
など多くの計算式の根拠となる数学の考え方が含まれています。

3. 前々回の過去問を素材に学習します

⇒AFP 試験と違い、CFP 試験は、直前回の試験で出ていない範囲が出題される傾向があります。そのため、直前回の問題が再出題される確率は少ないと考えています。再現性の高い効率的な学習方法として、前々回過去問⇒3 回前の過去問⇒直近の過去問の順で学習を進めます。学習内容とそのねらいについては、『ガイダンス』にてお伝えします。

【講座日程】

時間帯： **21:00~22:30**（各回の進捗により、終了時間は多少前後します）

曜日： 本講座・・・**月曜、水曜、金曜**

補講・・・**土曜**（希望者不在の場合は、実施されない場合もあります）

●ガイダンス兼プレ講座・・・9/11 13 16 18

●本講座・・・9/20 23 25 27 30 ⇒CFP 資格標準テキストを解説

・・・10/2~23（祝日含む）各月、水、金

⇒**2018 年第 2 回**過去問解説（基本的に計算問題※が中心）

・・・10/25 28 30 ⇒**2018 年第 1 回**過去問解説

・・・11/1 4 6 8 ⇒**2019 年第 1 回**過去問解説

●補講・・・本講座開催期間の各土曜日 ⇒本講座を理解するために必要な基本事項の確認解説

【必要教材】

・テキスト・・・CFP 資格標準テキスト（2019 年度版）

・過去問・・・CFP 資格審査試験問題集（2018 年度第 1 回）

・・・同（2018 年度第 2 回）

・・・同（2019 年度第 1 回）

【通信環境など】

インターネット経由で、Web 会議システムで双方向での講義をいたします。そのため、以下のような「環境」が整っていることが前提となります。

1. インターネット回線（WiFi 環境推奨）

1 回（1 時間 30 分）あたり、0.5~0.8G（ギガ）が想定されます。

2. タブレット端末（iPad 推奨）

スマホでも音声は、大丈夫ですが、映像がかなり小さくなり見にくくなるのが想定されます。

PC でも可能ですが、その際は、カメラ・マイク・イヤホンなどをご準備ください。

3. リアルタイムでのメール受信環境（2. の端末以外を推奨・・・通常スマホで構いません）

Web 会議システムの制限上、「1 回」の講義中に複数回入りなおすことが想定されます。その都度、参加していただく「番号」をメールで通知いたしますので、リアルタイムでメールを受信していただけるようお願いいたします。

【合格率】（参考）

通学講座として過去1年（2018年第1回、2018年第2回の2回）当該講座を開催いたしました。

●受講者あたり合格率※1・・・40%

※1 受講者あたり合格率＝（合格者数／受講者数）

●受講回数あたり合格率※2・・・25%

※2 受講回数あたり合格率＝（合格者数／延べ受講回数※3）

※3 同一受講生が2018年1回・2回の2回受けた場合には、「受講回数2回」としてカウント

●合格までの平均受講回数※4・・・4回

※4 合格までの平均受講回数＝（延べ受講回数／合格者数）

なお、2019年第1回に前回不合格者向けにWeb会議システムを利用した「補講」（約1ヶ月）を実施した結果、合格には至らなかったものの2018年第2回から正答が5問以上増加。一定の効果が出ています。

【受講コースと受講料】

●合格保証コース・・・**80,000円（税別）**

合格まで一定金額で受講可能です。「プレ講座」「本講座」「補講」が受講可能です。

また、残念ながら不合格となった場合には、次の講座が開催されるまでに、「振り返りの会」により、当該回の試験の解き直し・解説を行います。

●通常コース・・・**50,000円（税別）**

受験対象回までの「本講座」「補講」が受講可能です。

※両コースとも受験結果をお知らせいただくようお願いしております。

受講料は、銀行振込または、PayPay（QRコード決済）にてお支払いいただきます。詳細は、「ガイダンス」にてご連絡いたします。

【返金ポリシー】

基本的に、『合格保証コース』は受講いただくことを前提として、返金いたしません。

『通常コース』は、税込金額を月割り（通常3か月）にて、未受講の月について返金いたします（100円単位で端数切り上げ）。9月開講で、10月中（申込時消費税8%）に辞められる場合は、返金金額は、18,000円となります。

また、弊社側の都合で講座を継続して提供できなくなった場合（通信回線環境やWeb会議システムなどによる）、

『合格保証コース』は、『通常コース』との差額を返金の上、『通常コース』返金ポリシーに準じて、返金させていただきます（『通常コース』は上記『通常コース』の返金ポリシーと同様となります）。

【ガイダンス 申込み】

以下の専用メールアドレスにメールをお願いします。

kohza@you-eki.co.jp

【件名】： 【ガイダンス希望】2019年第1回 CFP試験対策講座 金融

氏名：

連絡先

住所：

電話番号（携帯電話）：

申込みコース：

受講時ご利用予定の回線： ご家庭のWiFi / その他（ ）

受講時ご利用予定の端末： iPad / その他タブレット / PC / スマホ